

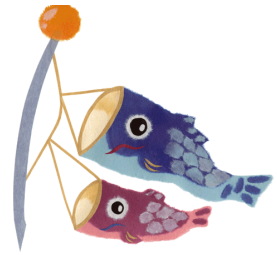
くすのき



令和2年度
千葉市立山王中学校
学校だより2号
令和2年5月1日(金)
校長 滝口 健二

またまた休校が延長されました。

もう何回目になるのでしょうか。新型コロナウイルス感染拡大防止のために、非常事態宣言が発出されてひと月あまり経ち、千葉市も独自の対策や国の動向を受けての対策に日々奮闘してきています。新型コロナウイルスの怖さも十分に知るところですが、感染者が0になるまでこのまま自粛してやり過ごすにも限界があるように感じている方も多いのではないのでしょうか。課題学習も生徒それぞれの能力に応じたプリントを用意するには十分ではなく、またドリルパーク等のオンラインでの学習保障にしても、家庭でのオンライン環境やアドバイス等のサポート体制によって、ここにも差ができてしまうでしょう。3密に十分配慮した上で、授業を実施していける日が一日でも早く訪れることを願って止みません。



保護者の方々におかれましても、連絡メールによる度重なる連絡や内容に関する訂正等、ご迷惑をおかけしております。なにぶんにも、今回の件は国レベルで対応していかなければならない事態ということで、先が見えない中で、各家庭にいち早く見通しを持ってもらわねばならず、結果的に計画的で余裕ある連絡が発出できなくなっています。深くお詫び申し上げます。



何回かの登校日に学校に足を運んでくれた生徒たちを見ていると、やはり家でじっとしているのはとてもつらいんだなあとしひしと伝わってきます。この先も何日かは我慢しなければならない日が続きます。また、再開できてもこれまでのような学校生活を取り戻すには時間がかかることが予測されます。今できることに全力を尽くし、再開時に困らないように今は個人でコロナウイルスとの戦いに、立ち向かってください。職員一同再開を心待ちにしています。